



## 2020年2月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年7月11日

上場会社名 株式会社 魚喜  
コード番号 2683 URL <http://www.uoki.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大庭 美和

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 三富 秀雄

TEL 0466-45-9282

四半期報告書提出予定日 2019年7月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年2月期第1四半期の連結業績(2019年3月1日～2019年5月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年2月期第1四半期	2,958	4.3	24	86.1	24	76.6	11	107.1
2019年2月期第1四半期	3,092	6.2	13	3.0	14	4.1	5	

(注) 包括利益 2020年2月期第1四半期 11百万円 (14.0%) 2019年2月期第1四半期 9百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年2月期第1四半期	4.49	
2019年2月期第1四半期	2.17	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年2月期第1四半期	2,284	400	17.5	156.77
2019年2月期	2,316	389	16.8	152.39

(参考) 自己資本 2020年2月期第1四半期 400百万円 2019年2月期 389百万円

(注) 2019年2月期の連結財政状態は、会計基準等の改正に伴う会計方針の変更を遡及適用しております。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年2月期		0.00		0.00	0.00
2020年2月期					
2020年2月期(予想)		0.00		0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年2月期の連結業績予想(2019年3月1日～2020年2月29日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,900	3.4	20		20		5		1.96
通期	12,000	4.0	80	13.7	70	22.6	40	46.8	15.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年2月期1Q	2,555,856 株	2019年2月期	2,555,856 株
期末自己株式数	2020年2月期1Q	2,172 株	2019年2月期	2,172 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年2月期1Q	2,553,684 株	2019年2月期1Q	2,553,784 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいております。実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(追加情報) .....	7
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（2019年3月1日から2019年5月31日まで）におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善などを背景として景気の穏やかな回復基調が続いているものの、海外においては、米中貿易摩擦問題の長期化や、英国のEU離脱問題の不安定な国際政治情勢など、景気の先行きに対する不透明感が強まっています。

当社グループが事業の主体をおく水産小売業界におきましては、個人消費は緩やかに持ち直しているものの、お客様の節約・低価格志向は依然として根強く、食の安心・安全に対する社会的関心の高まりの他、気象状況等の変動により主要魚種の漁獲低迷に加えて、国際的な水産物消費拡大による仕入コストが高止まり傾向にあり、さらに人件費・物流費などの上昇も大きな課題になっており、引き続き厳しい経営環境となっております。

このような環境において、当社グループは前期に引き続き優先課題として大型店舗を中心に既存店の強化、利益確保が見込める優良物件への新規出店（鮮魚1店舗）及び不採算店舗等の撤退（鮮魚2店舗）をいたしました。また、仕入効率化による原価率の低減、人員の適正配置による人材効率の高度化を実施し、人件費及び諸経費の削減を積極的に推進いたしました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における当社の売上高は、29億58百万円（前年同四半期比4.3%減）、売上総利益は12億41百万円（前年同四半期比3.2%減）、営業利益は24百万円（前年同四半期比86.1%増）、経常利益は24百万円（前年同四半期比76.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は11百万円（前年同四半期比107.1%増）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

#### （鮮魚事業）

鮮魚事業の売上高は、26億10百万円（前年同四半期比5.1%減）となり、セグメント利益は、1億6百万円（前年同四半期比5.0%増）となりました。

#### （飲食事業）

飲食事業の売上高は、2億46百万円（前年同四半期比1.0%減）となり、セグメント利益は、23百万円（前年同四半期比27.1%増）となりました。

#### （不動産事業）

不動産事業の売上高は、1億13百万円（前年同四半期比9.7%増）となり、セグメント利益は、13百万円（前年同四半期比21.7%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### （資産）

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて32百万円減少し、22億84百万円となりました。このうち、流動資産は前連結会計年度末に比べ11百万円減少して14億4百万円となり、また、固定資産は前連結会計年度末に比べ20百万円減少して8億79百万円となりました。

#### （負債）

負債の総額は、前連結会計年度末に比べ43百万円減少し、18億84百万円となりました。このうち、流動負債は前連結会計年度末に比べ11百万円増加して13億34百万円となり、また、固定負債は前連結会計年度末に比べ55百万円減少して5億49百万円となりました。

#### （純資産）

純資産は、前連結会計年度末に比べ11百万円増加し、4億円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2019年4月12日の決算短信で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	685,505	619,348
売掛金	453,920	500,452
商品	128,679	148,617
貯蔵品	11,896	12,165
その他	136,761	124,224
流動資産合計	1,416,764	1,404,808
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	608,041	607,557
減価償却累計額	△473,545	△476,849
建物及び構築物(純額)	134,496	130,707
工具、器具及び備品	840,192	839,930
減価償却累計額	△681,164	△682,445
工具、器具及び備品(純額)	159,027	157,485
土地	389	389
リース資産	21,577	13,170
減価償却累計額	△20,041	△12,292
リース資産(純額)	1,536	877
有形固定資産合計	295,449	289,460
無形固定資産		
リース資産	57	33
その他	84,905	79,934
無形固定資産合計	84,963	79,967
投資その他の資産		
投資有価証券	73,560	73,155
敷金及び保証金	373,797	369,760
繰延税金資産	19,868	15,335
その他	52,394	51,876
投資その他の資産合計	519,620	510,127
固定資産合計	900,033	879,555
資産合計	2,316,797	2,284,364

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年5月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	411,277	447,732
短期借入金	200,000	200,000
1年内返済予定の長期借入金	267,392	239,048
リース債務	1,868	1,072
未払金	202,303	239,560
未払法人税等	60,942	15,585
賞与引当金	18,000	877
資産除去債務	45	105
その他	160,718	190,395
流動負債合計	1,322,547	1,334,377
固定負債		
長期借入金	465,274	411,851
長期預り保証金	79,716	77,716
関係会社支援損失引当金	17,350	17,350
資産除去債務	42,760	42,724
固定負債合計	605,100	549,642
負債合計	1,927,647	1,884,019
純資産の部		
株主資本		
資本金	941,031	941,031
資本剰余金	1,029,015	1,029,015
利益剰余金	△1,588,874	△1,577,398
自己株式	△5,634	△5,634
株主資本合計	375,537	387,013
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13,612	13,331
その他の包括利益累計額合計	13,612	13,331
純資産合計	389,149	400,344
負債純資産合計	2,316,797	2,284,364

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年3月1日 至 2018年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年5月31日)
売上高	3,092,562	2,958,799
売上原価	1,810,535	1,717,268
売上総利益	1,282,027	1,241,530
販売費及び一般管理費	1,268,820	1,216,957
営業利益	13,206	24,572
営業外収益		
受取利息	1	2
受取配当金	1,495	1,545
受取手数料	10	122
保険差益	2,639	—
負ののれん償却額	181	—
その他	699	536
営業外収益合計	5,027	2,206
営業外費用		
支払利息	2,435	1,894
リース解約損	1,693	—
その他	12	4
営業外費用合計	4,142	1,899
経常利益	14,091	24,879
特別損失		
固定資産売却損	627	—
固定資産除却損	0	793
特別損失合計	627	793
税金等調整前四半期純利益	13,463	24,085
法人税、住民税及び事業税	8,046	7,952
法人税等調整額	△123	4,656
法人税等合計	7,922	12,609
四半期純利益	5,540	11,475
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,540	11,475

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年3月1日 至 2018年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年5月31日)
四半期純利益	5,540	11,475
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,281	△281
その他の包括利益合計	4,281	△281
四半期包括利益	9,821	11,194
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	9,821	11,194
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」の適用に伴う変更)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月26日)を当第1四半期連結会計期間の期首から適用していることに伴い、繰延税金資産は投資その他の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示する方法に変更しました。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替を行っております。

この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「流動資産」の「繰延税金資産」24,428千円及び「固定負債」の「繰延税金負債」4,559千円は、「投資その他の資産」の「繰延税金資産」19,868千円に含めて表示しております。

なお、同一の納税主体で「繰延税金資産」と「繰延税金負債」を相殺した影響により、総資産が4,559千円減少しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2018年3月1日至2018年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	鮮魚事業	飲食事業	不動産事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,751,233	248,981	92,346	3,092,562	—	3,092,562
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	11,372	11,372	△11,372	—
計	2,751,233	248,981	103,718	3,103,934	△11,372	3,092,562
セグメント利益	101,286	18,551	10,833	130,672	△117,465	13,206

(注) 1. セグメント利益の調整額△117,465千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△117,840千円等が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2019年3月1日至2019年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	鮮魚事業	飲食事業	不動産事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,610,062	246,501	102,234	2,958,799	—	2,958,799
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	11,571	11,571	△11,571	—
計	2,610,062	246,501	113,806	2,970,370	△11,571	2,958,799
セグメント利益	106,384	23,578	13,183	143,147	△118,575	24,572

(注) 1. セグメント利益の調整額△118,575千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△118,571千円等が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。